6月定例会 一般質問に4人が登壇

議員本人が要約して掲載しています

Q 人材バンクの創設について

熊木惠子 議員

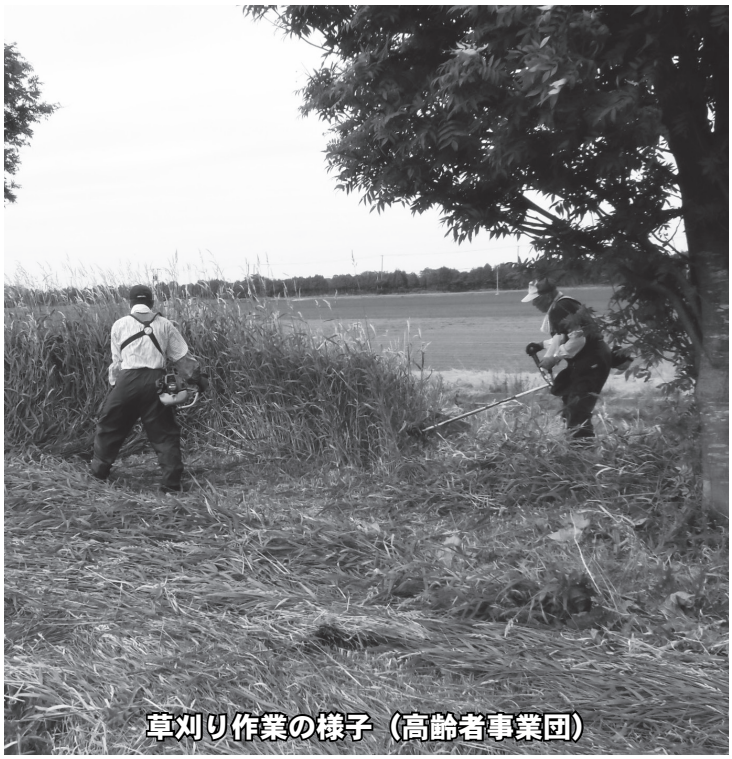
録画映像

A 町が実施する事業ではないと考えます

熊木議員

近年、高齢者事業団で求人をしても、希望する人が少なく苦慮している現状ですが、冬季間の除雪サービス事業などで働ける方をより多く募ることがますます重要となっています。事業内容の詳細を分かりやすく具体的に示すことで、短時間の作業や仕事の内容により募集に応じる方が増える取り組みとして、人材バンク事業の創設を考える必要があります。

また、町内に居住されている方で、専門的な知識、技能、資格をお持ちの方々に、町内で実施される事業や生涯学習の場に登録していただき、活躍する機会を生み出していくことが喫緊の課題だと思いますが考えを伺う。



草刈り作業の様子（高齢者事業団）

町　長

高齢者向けサービス等で働ける方の募集については、高齢者事業団で必要な人材を募る役割を担っていますが、町として、ホームページや広報誌に募集内容などの情報発信を行い支援していきます。

専門的な知識、技能等をお持ちの方の活躍する機会については、生涯学習の場における「生涯学習サポーター」をはじめ、高齢者事業団や社会福祉協議会のボランティア活動の場で、幅広く活躍いただいていると考えています。

人材バンクは、民間企業が有償で職業を紹介することを目的とした事業であることから、町が実施する事業ではないと考えます。

熊木議員

人材確保のために具体的にどのような募集を行っているのか。

生涯学習サポーター制度の中で、さらに人材を発掘して学びあえる環境づくりにつなげることが、まちの活性化に大きな役割を発揮するのではないか。趣味や特技を生かし、楽しみながら教えたり教えられたりする関係づくりや、町民からのアイデアを募集し活動を豊かにすることが必要なのでは。

町　長

人材募集については、広報等を通じて事業、仕事の紹介を詳しく掲載し会員増につながるよう努めていきます。

生涯学習サポーターのパンフレットなどで町民の皆様にお知らせし、広く啓発を行っていきます。

あそびの達人教室での
生涯学習サポーターの活動

佐藤妙子 議員

Q 自転車の交通安全対策について

録画映像

A 交通ルールの徹底と意識付けを行うことを優先します

佐藤議員

本町では近年の住宅建設の増加で町内の子どもの数は増加傾向にあり、住宅団地内では自転車の利用が多く見られるようになり、また車の往来も以前より増加しています。特に、未就学児や小学校低学年の児童が多い美園町内会や東町町内会では、一時停止や安全標記の設置が必要な箇所も見られます。また、はれっぱのオープンに伴い、町外からの車の増加や、大型車両が往来する道路の付近では、これまで以上に自転車走行の交通安全に対する意識啓発が必要と考えます。

本年4月1日から改正道路交通法の施行により自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化され、全ての自転車利用者が対象となりました。本町でも車を手放し、病院や買い物に自転車を利用する方が多くいますが、ヘルメットの着用率はまだ高くありません。自転車事故の致死率はヘルメット着用で4分の1に抑えられるといわれています。そこで次の2点について伺う。

①町民の命を守るためにヘルメット着用が重要と考えるが、自転車用ヘルメット購入時の助成制度の考えは。

②美園町内会・東町町内会の住宅団地道路の一時停止や標識の必要な箇所の再点検の考えは。

町　長

①自転車走行時における交通安全について、児童生徒・保護者や自転車利用者の理解が必要であり、小中学校における交通安全教室や各期の交通安全運動などの機会を通じ、自転車の安全利用などの啓発を行い、交通ルールの徹底と意識付けを行うことが優先すべきと考えることから、現段階において、自転車用ヘルメットの購入助成を行う考えはありません。

②美園町内会・東町町内会を含めた道路危険箇所の点検を行い、住宅団地道路等における危険箇所に、町独自の停止標識を設置し注意喚起を行っています。

特に、美園町内会・東町町内会については、未就学児や小学校低学年の子どもが多いことから、危険箇所や標識の必要箇所を再点検し交通事故防止に取り組みます。

令和４年度分 町議会議員の税等納付状況

令和５年６月１日現在

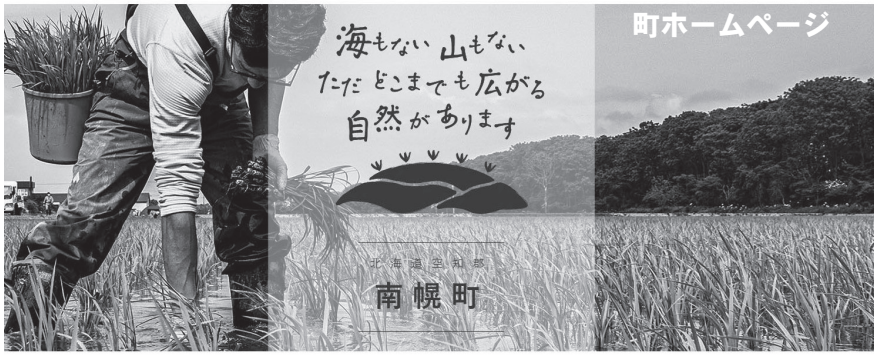
南幌町議会議員政治倫理条例により、町議会議員の税等の納付状況を確認した結果、すべての議員において未納はありませんでした。

Q ホームページの充実と新たな企業誘致について

星　真希 議員

録画映像

A 事業内容等の情報発信を行います



星議員

現在、南幌町の情報を町のホームページでも発信していますが、さらに地元産業のＰＲや企業の雇用情報も取り入れることで、南幌には何があって、何ができるのか、ということがわかりやすくなるのではないかと思います。現状のホームページの内容をもう少し充実させ、情報を発信し、地域活性化を図るという提案について町長の考えは。

また、南幌町は将来、道央圏連絡道路が全線開通することで、南幌への企業誘致の幅が広がることと思います。千歳市に新たに進出される次世代半導体企業もあることから、南幌小学校付近にできる準工業用地へ、次世代半導体企業に関連した企業誘致活動をする時と考えますが、町長の考えを伺う。

町　長

現在、ホームページを活用してハローワーク岩見沢・江別の求人情報、工業団地に進出している企業名を掲載し、情報発信を行っています。

今後は、現在の産業関連情報に加え、地元企業の求人情報、事業内容などの情報を充実させるほか、ＪＡ、商工会、工業団地企業協議会等と連携し、町内事業者の振興につながるよう情報の発信を行っていきます。

企業誘致については本年２月28日にラピダス株式会社が、最先端次世代半導体工場を千歳市に建設することを決定しました。現段階では、関連企業の進出について、報道以外の情報はありませんが、今後において、情報収集に努め、準工業用地への関連企業を含めた企業誘致活動に取り組んでいきます。

星議員

ホームページの内容について、地元企業以外にも、生産者、個人事業者などの情報や求人は含まれないのか。

町　長

今後、雇用情報については工業団地のみならず、できるだけ多くの企業や事業者などの求人情報の掲載に取り組んでいきます。

加えて、町内の企業や事業所の事業内容、また、産業情報などの内容の充実に努め、結果、求人情報が雇用につながればと考えています。

賛否の公表

議員の活動に対して町民の評価が的確になされるよう情報の提供に努めるため、議案などに対する各議員の賛否を公表します。

■令和５年第２回定例会

令和５年度会計補正予算、条例制定など12議案について、議長を除く10名の議員が賛成しました。

■令和５年第４回臨時会

専決処分、条例制定、契約関係など12議案について、議長を除く10名の議員が賛成しました。

■令和５年第５回臨時会

令和５年度会計補正予算、契約関係など２議案について、議長を除く10名の議員が賛成しました。

※議長は採決に加わっていません。

湯本　要 議員

Q 高齢者が安心して住み続けられるまちづくりについて

録画映像

A 高齢者のあいるーと利用料無料化の考えはありません

湯本議員

現在、南幌町は人口が増加して、若い世代の人口も美園町内会・東町町内会を中心に増えています。一方、14区・15区などでは人口減少と高齢化が進行して、地域コミュニティの維持にも影響が出始めています。このままではその存続も危惧されるところです。

高齢化問題に行政がどれだけ目を向けて、その暮らしを守っていくような施策を講じていくことが、住民の目に見えなければ、行政に対する信頼感はなかなか生まれません。

①この二極化する現状を町長はどう捉えて、将来のまちづくりを考えているか。

町　長

①本町の人口は、昨年増加に転じ、特に美園町内会・東町町内会においては、多くの子育て世代が転入しています。私は二極化という捉え方ではありませんが、その他の地域は、人口の減少と高齢化の進行は、これからも続くものと考えることから、地域コミュニティが維持され、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも健康的な生活を送ることができるよう取り組んでいきます。

あいるーと

湯本議員

高齢者の多くは年金収入を頼りに生活しており、最近の物価高騰は生活を直撃しています。高齢者の運転免許証自主返納も進みあいるーとはその利便性について高く評価されてはいるものの、1回300円という料金体系は大きな負担となっています。

買い物をはじめ、安心して地域活動等に参加できるよう、経済的負担を取り除くことは利用者の健康維持のみならず、地域コミュニティの維持、地元商店街への経済効果の点からも有効と思います。

行政がその問題意識を捉えて、この優れたシステムをもっと利用しやすいような状況をつくり出せれば大きな効果があると思います。

②今後、高齢者についてはあいるーとの利用料を無料とすべきと考えるが町長の考えは。

町　長

②本年4月にアンケート調査を行い、あいるーとを利用したことがある方で「ちょうど良い」または「安い」と回答された方が82％という結果から、現行の運賃は妥当であると考えており、高齢者の利用料無料化の考えはありません。